

郷中だより

令和2年 9月23日
倉敷市立郷内中学校長発行
学校だより 第12号

雨でもコロナでも立派に伝統を引き継いだ!

18日は、朝から雨が降ったりやんだりしていましたが、「今日絶対に体育会をしたい!」という全校の思いが届き、空が明るくなり、5分遅れで開会式を始めました。開会式直後に雨脚がひどくなり、13分の中断がありました。そのあとは天気も味方をしてくれ、3年生を中心に生徒がリレーや演技で盛り上げ、先生たちが脇役になってみんなで楽しむことができました。今回の体育会では、『全員が心と力を合わせば、笑顔と絆が生まれる』ことを実感しました。また、2年生の学年パフォーマンスでは、体育会が開催できたことへの感謝の気持ちが述べられ、胸が熱くなりました。そして、コロナや雨のせいにはせず、立派に郷内の伝統を引き継いだことに全員が達成感を味わい、最高の体育会でした。



裏面に続く

【生徒代表 開会のことば】

今日は、待ちに待った体育会の日です。今年の体育会は例年より競技数が少なく、本来できていたことができなくなっています。それに加え、感染症対策もしなければいけないとなると、とてもやりづらさを感じると思います。しかし、皆さんが日々の練習で作上げた団結力を今日、短時間で十分に発揮できるように頑張りましょう。そのためには非常識な行動をするのではなく、中学生らしい行動を心掛け、両クラスが勝っても負けても笑いあえるような最高の体育会にしましょう。(K.H)

【選手宣誓】

宣誓 僕たちは数多くの行事がなくなる中で この大会を開催できる喜びをかみしめ 「NEVER GIVE UP ~決して諦めるな~」をスローガンとして掲げ 全力で楽しみ 全力で輝き 全力で競技することをここに誓います (H.K, H.K)

【生徒代表 閉会のことば】

皆さん、今年の体育会はどうでしたか。今年は新型コロナウイルスの影響で、もしかしたらなくなってしまふかもしれないという状況でした。そこを先生方の努力で無観客にはなりましたが開催できることになり、僕たちもそれに応えて一生懸命に練習し、とても楽しい体育会になりました。3年生は今日が中学生生活最後の体育会です。いい思い出になったのではないのでしょうか。今年のスローガン「NEVER GIVE UP」をこれからも大切にし、何事にも諦めず挑戦し続けましょう。(F.H)

【体育科 小松先生より】

行事で生徒を育てる。教師も育つ。新しい生活様式の中での昨年までの体育会とは違ったかたちになりましたが、生徒と先生が一体となって盛り上がり、楽しみ、郷内中のすばらしさを発表できた体育会でした。新しい発見もあり来年にはさらにパワーアップできると確信しています。

【体育科 菊本先生より】

郷内中に来たばかりの頃、小松先生から郷内の体育会はたくさん種目があると伺っていました。コロナの影響ですべてはできませんでしたが、生徒が自分たちで考え、仲間に伝え、少しずつ形になっていく過程がとても嬉しく、毎日楽しかったです。係も練習すれば当日は自分たちで運営できる。素晴らしかったです。グラウンド中に自然とわき起こる拍手や手拍子、応援の音がとても嬉しく、一生懸命な姿に感動しました。さすが郷内中。たくさんの支えや頑張りで大成功の体育会でした。生徒の皆さん、先生方、保護者・地域の皆さん、本当にありがとうございました。

保護者の皆様へ

「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用句のとおり、随分涼しくなってきました。夏の疲れが出やすい頃でもありますので、ご自愛ください。さて、9月28日～10月9日の9時～12時まで学校公開を行います。ぜひ、授業や休み時間の様子をご覧ください。感染症対策のため、マスク着用をお願いいたします。また、ブレザータイプ制服のアンケートを会議室で行います。ご意見をお聞かせください。